

ACPと意思決定支援に関する 研修会

日 時 令和 6年 3月 15日 (金) 14:00~16:30

場 所 Z o o m

講 師 新井 薫 氏

共同会社ホスピスケア 生活相談室さくら 管理者 ACP研究所所長

昨年10月に開催された日本介護支援専門員協会全国大会inとちぎ第3分科会で「ケアマネジャーの価値として取り組む暮らしの中のACP」共同研究として、またシンポジウムではシンポジストとしてご発表されました。

内容 ACPの基礎知識と介護支援専門員の役割

ターミナル期のケアマネジメントにおいて、本人の意思決定支援をどのようにしていけばよいか。終末期では家族に「本人の意思確認」を行うこともあるが、本人の意思を支えるために介護支援専門員が果たすべき役割はなにか。

今回の研修では、ACPIについてとターミナルケア、意思決定支援について、ケアマネジャーが抱える悩みについてもご講義いただきます。

定 員 80名

対象者 主任介護支援専門員、介護支援専門員

受講料 会員 2,000円 一般 3,500円

※事前振込です。一般で修了証発行希望の方は別途100円いただきます。

申込期間 会員：2月 7日 (水) 12:00~ 2月15日 (木) 14:00
一般：2月16日 (金) 12:00~ 2月21日 (水) 14:00

下記の内容については、とちぎケアマネジャー協会ホームページ『研修について』からもご覧いただけます。ご確認ください。

お願い

QRコードを読み取ると留意事項が確認できます。
必ずお読みくださいますようお願いいたします。



お申込みはこちら

QRコードを読み取り、当協会のホームページ『研修について』から申込フォーマットへ必要事項を入力しお申込みください。

